

平成18年度環境測定分析統一精度管理調査結果（平成19年6月）の訂正

（平成19年6月に送付させていただきました報告書に誤りがありましたので、以下のとおり訂正し、お詫び申し上げます。）

1．（本編）4ページの表1-3-1（1）

（内容）共通試料2の「分析試料中の濃度等」を訂正

クロホルム 0.221 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

1,2-ジクロエタン 0.497 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

アクリロニトリル (0.412 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

（訂正）クロホルム 0.497 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

1,2-ジクロエタン 0.412 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

アクリロニトリル (0.221 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

2．（本編）68ページの「2)個別機関の棄却要因に関する解析・評価」の5行目

（内容）環境大気濃度を訂正

0.0069 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

（訂正）0.069 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

3．（本編）72ページの下から9行目

（内容）環境大気濃度を訂正

0.0069 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

（訂正）0.069 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

4．（本編）107ページの表2-2-4-1-7

（内容）18年度の回答機関数と参加機関数を訂正

回答機関数 158

参加機関数 152

（訂正）回答機関数 152

参加機関数 156

5．（本編）108ページの表2-2-4-1-8（1）

（内容）10年度の底質試料中の「1,2,3,7,8,9-HxCDF以外の16異性体」の棄却後の室間精度を追加

（追加）18.9～38.2

6．（資料編）45ページの表1-2-1-2 1

（内容）「平均値」及び「S.D.」の単位

$\mu\text{g}/\text{l}$

（訂正） $\mu\text{g}/\text{m}^3$

7．（資料編）54ページの表1-2-2-2 1

（内容）「平均値」及び「S.D.」の単位

$\mu\text{g}/\text{l}$

（訂正） $\mu\text{g}/\text{m}^3$

8．（資料編）64ページの表1-2-3-2 1

（内容）「平均値」及び「S.D.」の単位

$\mu\text{g}/\text{l}$

（訂正） $\mu\text{g}/\text{m}^3$

9．（資料編）74ページの表1-2-4-2 1

（内容）「平均値」及び「S.D.」の単位

$\mu\text{g}/\text{l}$

（訂正） $\mu\text{g}/\text{m}^3$